

資料 調査概要

「第1回 技術者の働き方とキャリアに関するアンケート」

調査概要

【調査時期】 2008年1月～3月

【調査対象】 以下の条件を満たす派遣労働者（派遣技術者）

製品設計業務（製品企画、基本設計、詳細設計、図面作成、CAD操作、試作・評価・解析等）に従事していること（ソフトウェア技術者、保守・管理のみを行う技術者は除き、組み込みソフトウェア設計技術者は含む）

派遣元と期間の定めのない雇用契約を結んでいること

概ね25歳以上であること

現在稼動中であること

調査対象には、プロジェクトリーダー・マネージャー等、派遣先での業務管理の担当者を含む。ただし、人事管理専任の常駐管理者等は除く。

設計に従事する製品の種類、現在の派遣先での勤務期間、勤務地、年齢、性別等は、調査票配布に際してとくに限定や比率の割り振りを行わない。

【調査方法】 質問紙によるアンケート調査。技術者派遣会社経由で派遣技術者に調査票を配布。派遣技術者が記入後、東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門に郵送。

なお、原則として調査票配布2週間後に、書面による督促を行った。

【回収状況】 技術者派遣会社8社（*）に計2039部を配布し、898部を回収（回収率44.0%）

* 調査協力8社の内訳

・ 事業開始年

1985年以前：3社、1986年～1999年：2社、2000年以降：3社

・ 企業規模（期間の定めのない雇用契約を結んでいる派遣技術者数）

3000人以上：2社、1000人～2999人：4社、999人以下：2社

・ 資本形態

独立系：6社、資本系：2社